

情報セキュリティポリシー

コインエージ株式会社（以下「当社」という。）は、情報資産の機密性・完全性・可用性を適切に維持するため、利用者をはじめ社会からの信頼を常に得られるよう、「情報セキュリティポリシー」を以下のように策定しています。

1. 情報セキュリティ管理体制の構築

当社が保有する全ての情報資産の保護に努め、情報セキュリティに関する法令その他の規範を順守することにより、社会からの信頼を常に得られるよう、非常に安全な情報セキュリティ管理体制を構築します。

2. 「情報セキュリティ管理責任者」の配置

「情報セキュリティ管理責任者」を設置するとともに、全社横断的な情報セキュリティ管理態勢の構築を推進するため、執行役員会において情報の共有化、対応等を検討します。これにより全社にわたる情報セキュリティの状況を正確に把握し、必要な対策を迅速に実施できるよう積極的な活動を行います。

3. 情報セキュリティに関する内部規程の整備

情報セキュリティポリシーに基づいた内部規程である「情報セキュリティ規程」を整備し、個人情報だけではなく、情報資産全般の取り扱いについて明確な方針を示すとともに、情報漏えい等に対しては、厳しい態度で臨むことを社内外に周知徹底します。

4. 監査体制の整備・充実

情報セキュリティポリシーおよび規程、ルール等への準拠性に対する内部監査を実施できる体制を整備していきます。また、より客観的な評価を得るために外部監査を行うことに努めます。これらの監査を計画的に実施することにより、従業員等がセキュリティポリシーを順守していることを証明します。

5. 情報セキュリティ対策を徹底したシステムの実現

情報資産に対する不正な侵入、漏えい、改ざん、紛失、破壊、利用妨害等が発生しないよう、徹底した対策を反映したシステムを実現していきます。対策としては、高セキュリティエリアでの作業、情報は知る必要のある人のみに伝え、知る必要のない人には伝えないという原則に基づくアクセス権付与、データベースアクセス権の制限等、データやシステムへのアクセスを徹底的に管理する考え方で臨みます。

6. 情報セキュリティリテラシーの向上

役職員にセキュリティ教育・訓練を徹底し、当社の情報資産に関わる全員が、情報セキ

セキュリティリテラシーを持って業務を遂行できるようにします。また、刻々と変わる状況に対応できるよう、教育・訓練を継続して行っていきます。

7. 業務委託先の管理体制強化

業務委託契約を締結する際には、業務委託先としての適格性を十分に審査し、当社と同等以上のセキュリティレベルを維持するよう要請していきます。また、これらのセキュリティレベルが適切に維持されていることを確認し続けていくために、業務委託先を継続的に見直し、契約の強化に努めます。

以 上